

国少ウォークラリー逆コース(解答)

◎競技の仕方

- コース図をたよりにコマ図と実際の地形を注意深く見比べ、交差点や分岐点などの進み方を判断する。必ず班でまとまって行動しましょう。
- 「道なり直進」の原則にしたがって、コマ図の通りに1～23の順番で進む。
- チェックポイント(C.P.1～8)ではその場で問題に答えてください。観察ゾーンでの問題は、あとで提示されます。

班の人全員でよく話し合って答を書こう。班以外の人に聞くと失格です。もしも道に迷ったときも、班でよく相談して、どうするか決めましょう。

◎コマ図の見方

- コマ図は、交差点・分岐点・合流点などの様子を表しています。
- ●印が現在地、↑が進行方向を表しています。
- 舗装路は、アスファルトやコンクリート。非舗装路は、土や草の道を表しています。

◎チェックポイントでの問題

問題は、コース図で指定された場所に行かなければ答えられないようになっています。回答は、下に記入してください。

- C.P.1** コマ図5にある橋の名前は何ですか。 竹吉橋
- C.P.2** コマ図7の建物の横シンボルタワーに書かれている文字は何ですか。 21世紀の森
- C.P.3** コマ図8～9の間にある建物の、柱の数は何本ですか。 8 本
- C.P.4** コマ図11の階段は何段ありますか。 19 段
- C.P.5** コマ図12～13の両側にある木の種類は何ですか。 かえでorもみじ
- C.P.6** コマ図14～15の間で通る場所は、何でしょうか。 鳴滝ダム
- C.P.7** コマ図18のところに、車止めブロックはいくつありますか。 3 個
- C.P.8** コマ図22にある橋の長さは何メートルでしょうか。 65 m

◎観察ゾーンについて（引率者が問題を出します）

観察ゾーンは、斜線で囲まれたコマ図（12～14の区間）のところですよ。問題は、ゴールに到着してから提示されます。どんな問題が出てても答えられるよう、周囲をよく観察しておきましょう。
